
Laste Arth

紫杏

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

Last e Ar th

【Nコード】

N 0 7 0 3 Y

【作者名】

紫杏

【あらすじ】

今、世界が狙われている。

それを聞いた、勇敢な少年ロウ・アデイト。

『地球が狙われている』そう聞いて黙っていられたかったロウは、世界を救うために、仲間集めをしながら世界を破滅させようとしている組織に立ち向かっていく。

魔術使い 世界に恐れられる、ラウ・ハウバーズ。

剣使い 心優しい、ミタ。

この2人と友に、ロウは世界を守るのか？

R h a u H a u g h b u r n s

私は、“守護神”そう呼ばれている。

私の村は“金”が豊富だ。

しかし、村人の健康のため、金は絶対に採ってはいけないという法度がある。

そのため、“金”を欲しがるものが、村人を殺し、村を乗っ取ろうとしてくる。

それから村人を守るため、私は立ち向かう。

今までに、村門からヒトを入れたことはない。

危険そうじゃない人でも、もしかしたら裏があって夜の間に殺されるかもしれない。

そう言った村人の声が聞こえてきたものだから、私は絶対に村人以外は入れたりしない。

その村を人々は“ゴールド・ビレッジ”そう呼ぶ。

「ラウ、お疲れ様。」

今日も、村人が彼女にご飯を持ってくる。

「少しは寝たら？ずっと起きてて疲れたでしょ？寝不足じゃない？」

「別に。私はただ、ここ（村門）に寄りかかって座ってるだけだ」
本当のことを、言っただけ。そこに、変な奴が来たら追っ払うだけ。

ただ、それだけ。

「そんなこと言ったって、ずっと寝てないなんて……」

「ずっとは起きていない。誰も来ないときは寝ている。それより、早く帰れ」

そうラウが言っただけ目を瞑ると、村人は少し悲しそうな顔をした後

「お昼御飯ももってくるわね」

とだけ言っただけ、村門をくぐって行った。

彼女の名前はラウ・ハウバーズ。

その名前は、世界中の者たちが恐れる。唯一彼女を信じるのが村人達。

村人達は、彼女を信頼し、心の底から彼女を愛す。

当り前だ。彼女がいなければもしかしたら、死んでいたも知れないのだから。

それに、彼女には肉親はいない。いや、実際には分からない。噂によると、ゴールド・ビレッジに捨てて行ったとも言われている。

いつから彼女はそこに座っていたのか……だれも、分からないと言う。

「へえ、ここがぁ、ゴールド・ビレッジねえ……ん！金の匂いがムンムンするぜえ！」

その時、口裂け女のような男がやってきた。

奴も、この村を狙ってきたようだ。普通なら、その怖い顔を見たら逃げるであらう。

しかし、ラウは一度奴を見たと思ったら目を瞑り、何事もなかったように眠りに入った。

「おいおい、ねえちゃん！無視しないでよ！」

奴の声が聞こえているのか聞こえていないのか分からないがラウは少しも反応をしない。

「おい！無視してんじゃねーよっ！」

ラウの無反応に起こったのか奴は3メートル近くありそうな刀をラウに向かって振りつけた。

しかし、それを小刀で止めたラウ。

「……な、なにっ！？お前今、何をした！」

「止めた。」

それだけ言っただけ目を瞑るラウ。

「クッッ！燃えるねえ！よし、お前ら女だろうがなんだろうが本気で行けーっ！」

「……おー……！」

奴の部下らしき奴等が一斉にラウに襲いかかった。

だが、何が起こったのか、部下たちが一瞬のうちに倒れた。

「なっ　　！」

「どうする……？お前も、死ぬか……？」

「か、帰る！」

そう言つて、奴が逃げて行つた。

その青ざめた顔にクスツと笑つた。

「ボーリーン・シュベルツ。大したことねえな。」

彼女は、魔女だ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0703y/>

Laste Arth

2011年10月30日22時20分発行